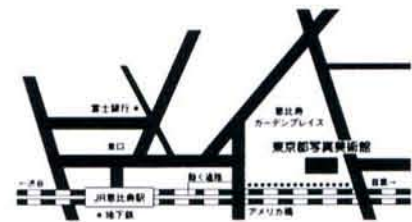




3D@キャラミックス・ドットコム 3D@CHARAMIX.com

2001年2月17日(土)→3月29日(木)



恵比寿ガーデンプレイス内
JR恵比寿駅東口徒歩7分
※当館には駐車場がありません。お車での来館はご遠慮ください。
〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-3 tel.03-3280-0099

協賛＝**Canon**／凸版印刷株式会社／**NEC**◇協力＝三菱商事株式会社 **ikunos**／東京大学大学院河川研究室／筑波大学機能工学系岩田研究室／日本電子専門学校／IAMAS(岐阜県立国際情報科学芸術アカデミー)◇企画協力＝伊東順二◇技術協力＝凸版印刷株式会社/GALA◇デジタルコンテンツクリエイション技術協力＝日本ビューレット・バックカード株式会社

【関連事業】◆キャラミックス・ワークショップ◇日時＝3月20日(火・祝)14:00→◇参加費＝500円◇講師＝伊東順二◇会場＝地下1階映像展示室◆3D作品上映+トーク◇日時＝3月17日(土)19:00→20:30◇参加費無料◇共催＝日本映像学会デジタルメディア研究会・ミュージアム映像研究会／日本バーチャルリアリティ学会VR文化フォーラム◇入場料＝無料◇会場＝1階ホール◇定員＝先着190名◇パネラー(予定)＝河川洋一郎／レベッカ・アレン／草原真知子◆本展は、文化庁メディア芸術祭企画展との連動企画です。メディア芸術祭企画展の会期中(3月13・14日)に限り、同展チケット(1000円)で東京都写真美術館の展示をご覧いただけます。(映画上映・LIVE@CHARAMIX.comを除く)関連事業の詳細は、以下のwebをご覧ください。◇文化庁メディア芸術祭 <http://www.cqarts.or.jp/festival/>◇同企画展『CHARAMIX.com』<http://www.charamix.com>

作品展 [2] 3D@バーチャル 2000 Special Exhibition2 3D@virtual.2000

2000年11月10日(金)→2001年2月12日(月)
一部3月29日(木)まで
後援＝日本バーチャルリアリティ学会
協賛＝**Canon**／**NEC**
協力＝東京大学大学院河川研究室／筑波大学機能工学系岩田研究室／日本電子専門学校／IAMAS(岐阜県立国際情報科学芸術アカデミー)／絵本学会／日本アニメーション学会／日本マンガ学会設立準備会
出品作家＝河川洋一郎(特別協力:岩田洋夫)／タマシュ・ヴァリツキー／小田英之／古川タク／非ユークリッド写真連盟(糸崎公朗+森田信吾)

本展では、バーチャルリアリティを含む空間の広がりをとらえた現代作品を紹介します。非ユークリッド写真連盟は、路上観察を行い、特定の芸術家に拠らない「非人称芸術」を展開します。ユークリッド幾何学的な遠近法から脱却したユニークな3Dクラフト(フォトモ)や「ツギラマ」は、サブカルチャー的な人気を博しています。また、河川洋一郎の「GEMOTION」は、CG映像が情感を持った生き物のように反応する、視覚・触覚・力覚などで体験できるバーチャルリアリティ作品プロジェクトです。蠢く映像のスクリーンに触れ、押さえてみると、情感を持つ遺伝子(GEN+EMOTION)としての生物が反応してスクリーンを押し上げ、吼える声や映像もそれにつれて多様に変化します。

【関連事業】

◆絵本学会・日本アニメーション学会・日本マンガ学会設立準備会合同シンポジウム◇上映・展示＝11月11日
◆CG連続ワークショップーコンピュータグラフィックスを視る(第5期)◇11月25・26日◇第1回＝ここまで来た！絶対体感マシン 講師＝嵐山光三郎／野地朱真◇第2回＝その後の「TV WAR」／新プロジェクトを中心に 講師＝原田大三郎／庄野晴彦
◆映像工夫館ワークショップーカメラ・オブスクラからフォトモへ◇12月17日◇講師＝非ユークリッド写真連盟(糸崎公朗+森田信吾)
◆3D@バーチャル 2000 アーティストトーク・ICAT2000 報告◇12月8日◇共催＝日本映像学会 第24回デジタルメディア研究会／同ミュージアム映像研究会◇プログラム(1)＝アーティストトーク:河川洋一郎+岩田洋夫◇プログラム(2)＝ICAT2000 国際会議報告:高橋季穂
◆AIRーアーティスト・イン・レジデンスとIAMAS展◇12月12日→24日◇主催＝IAMAS(岐阜県立国際情報科学芸術アカデミー)◇出品作家＝タマシュ・ヴァリツキー／タミコ・ティール／フランクリン・ジョイス／ウスマン・ハック／リュック・クルシェム◇<http://www.iamas.ac.jp>



タマシュ・ヴァリツキー
「FOCUS II」1999年
© T.Waliczky & A.Szepesi, 1998-1999



福原路草「草の実」
1930-40年

山崎隆、金子隆一、神保京子、平方正明／デザイン:永原康史事務所／印刷:凸版印刷株式会社／発行:東京都歴史文化財団 東京都写真美術館 ©2001 〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-3 tel. 03-3280-0099
日さとうりさ(りさ・キャン vol.9) 1999年 ※本展を開催するにあたり、各展示に表記された後援・協賛・協力機関・作家の皆様より多大なご協力を賜りました。ここに記しきれない方々も含め、深謝の意を表明いたします。



《ロンドン万国博覧会記念ピープ・ショー》
1851年頃

テーマ展 [最終パート] 3D@キャラミックス・ドットコム Theme III final part. 3D@CHARAMIX.com

2001年2月17日(土)→3月29日(木)
◇協賛＝**Canon**／凸版印刷株式会社／**NEC**◇協力＝三菱商事株式会社 **ikunos**／東京大学大学院河川研究室／筑波大学機能工学系岩田研究室／日本電子専門学校／IAMAS(国際情報科学芸術アカデミー)◇企画協力＝伊東順二◇技術協力＝凸版印刷株式会社/GALA◇デジタルコンテンツクリエイション技術協力＝日本ビューレット・バックカード株式会社 **62**◇展示協力＝**三菱商事株式会社**／日本スペースイメーシング株式会社 **JSI**／株式会社キヤドセンター **CAD CENTER**／日本SGI株式会社 **SGI**
出品作家＝モンキー・パンチ／木村卓／増山翼／さとうりさ／村井啓業／原田大三郎／河川洋一郎(特別協力:岩田洋夫)／タマシュ・ヴァリツキー／小田英之／古川タク／非ユークリッド写真連盟(糸崎公朗+森田信吾)



村井啓業「An Affluent Society: Gaijin」 展示風景
リーマン・マグナン画廊 1998年

テーマ展の最終パートでは、3月13日から当館と恵比寿ガーデンプレイスを会場に開催される文化庁メディア芸術祭企画展『キャラミックス・ドットコム』など一連の事業と連携し、同展実行委員長伊東順二氏の企画協力を得て、3D映像やキャラクターの特集展示を行います。併せて、会期中にワークショップを開催します。モンキー・パンチらによる大型レンチキュラー新制作プロジェクト、さとうりさや村井啓業の大型パルーンによる立体作品といった多様な現代作品を通して、新世紀のスペクタクル(絶景)を体験してみましょう。よりリアルな飛びだす映像や、より万能な知覚を求める心があるかぎり、私たちの3Dへの探究は続き、これまで見てきたような多様なあらわれを、これからも視覚的な快楽として享受することができるのです。



非ユークリッド写真連盟(フォトモ) 展示風景 2000年



河川洋一郎「GEMOTION」(特別協力:岩田洋夫) 展示風景 2001年

「三次元の未来」 伊東順二

(文化庁メディア芸術祭企画展実行委員長／美術評論家)

今回、第二回文化庁メディア芸術祭企画展「キャラミックス・ドットコム」の開催にあたり東京都写真美術館と共に「3D@キャラミックス・ドットコム」を企画できたことは、日本におけるメディアアートの展開においても非常に喜ばしいことである。

ご承知のように、メディアアートはコンピューターテクノロジーの発達によって、これからの21世紀のアートの中心的な役割を担おうとしている。そしてその主な活躍の場所は、日常的に利用されるネットワーク内部の仮想空間となることだろう。今、その空間はさまざまなアーティストやエンジニアの手によって3D化され、インタラクティブな構造を与えられながら、より現実に近い親しみのある表情を持ちつつある。「キャラミックス・ドットコム」においては未来の才能を発掘しながら、新しい環境のあり方を提案することになっているが、「3D」で紹介される素晴らしいアーティストたちはその構築の中心的な役割を担う人々である。彼らの表現はさまざまなテクノロジーを使用しながら、時にやさしく、時にスピーディーに未来の姿と、その実現のために乗り越えなければならない問題を伝えてくれるのである。二つのイベントを同時に体験することによって、未来がすでに私たちの近くに存在していることを理解してもらえに違いない。

多くの人々が彼らの作品に触れて、未来への指針を感じていただければ幸いである。

【関連事業】

◆キャラミックス・ワークショップ◇3月20日(火・祝)14:00から◇参加費＝500円◇講師＝伊東順二◇会場＝地下1階映像展示室
◆3D作品上映+トーク◇3月17日(土)19:00→20:30◇無料◇共催＝日本映像学会デジタルメディア研究会・ミュージアム映像研究会／日本バーチャルリアリティ学会VR文化フォーラム◇会場＝1階ホール◇定員＝先着190名◇パネラー(予定)＝河川洋一郎／レベッカ・アレン／草原真知子

※本展は、文化庁メディア芸術祭企画展との連動企画です。関連事業の詳細は、以下のwebをご覧ください。◇文化庁メディア芸術祭 <http://www.cqarts.or.jp/festival/>◇同企画展『CHARAMIX.com』<http://www.charamix.com>